TOSO

ローマンシェード

コルトシェード コード式 / ドラム式 ツインタイプ

取扱説明書 No.S－140024　　初版

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

安全上のご注意（必ずお守りください）

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

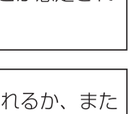
■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⃠ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。



■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

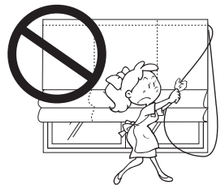
⚠ 警告

- ⃠ 操作コードやボールチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

日本ブラインド工業会

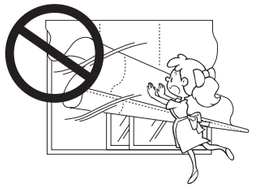
- ⃠ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

- ⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



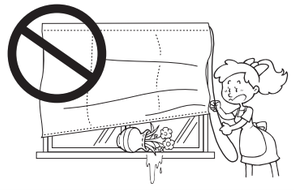
⚠ 注意

- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。



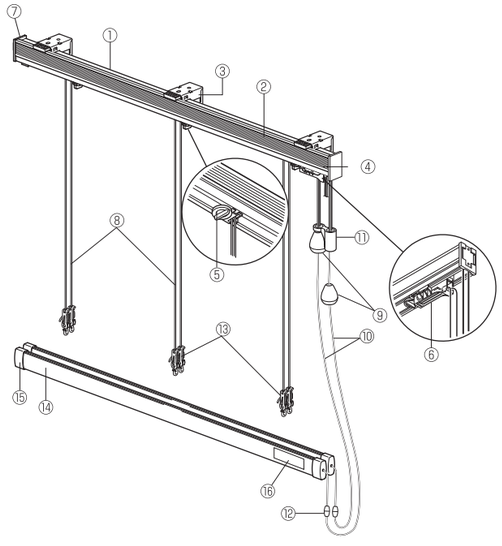
- ⃠ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⃠ 必ず操作コードまたはボールチェーンを持って操作を行ってください。幕体やウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⃠ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



製品全体図及び部品名称

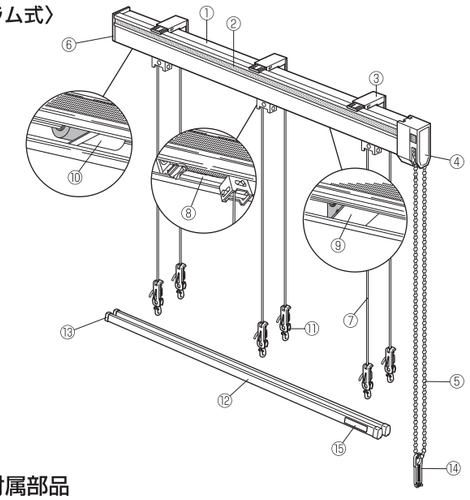
〈コード式〉



部品名

① ヘッドレール
② 挿入式マジックテープ
③ ブラケット
④ ストッパーケース（ストッパー本体）
⑤ コードガイド（コードガイドA/B）
⑥ ストッパーガイド（幅～290mmの場合）
⑦ キャップ
⑧ 昇降コード
⑨ コード止め
⑩ 操作コード
⑪ コードセパレータ
⑫ セーフティージョイント
⑬ コードアジャスタ（セーフティータイプ）
⑭ ウエイトバー
⑮ ウエイトバーキャップ
⑯ メンテナンスシール

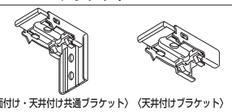
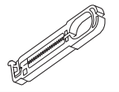
〈ドラム式〉



部品名

① ヘッドレール
② 挿入式マジックテープ
③ ブラケット
④ プーリーセット
⑤ ボールチェーン
⑥ キャップ
⑦ 昇降コード
⑧ 巻き取りドラム
⑨ クラッチ
⑩ スピードコントローラ
⑪ コードアジャスタ（セーフティータイプ）
⑫ ウエイトバー
⑬ ウエイトバーキャップ
⑭ コードクリップ
⑮ メンテナンスシール

■付属部品

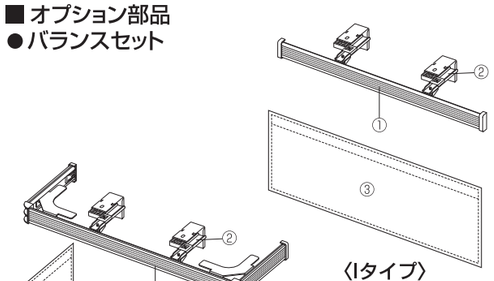
部品名 ＼ 製品幅（mm）	ブラケット※1  （正面付け・天井付け共通ブラケット）（天井付けブラケット）	ブラケット取付けネジ（ナベφ3.5×20） 	コードクリップ※2 
～1200	2個	2本	1個
～2000	3個	3本	
～3000	4個	4本	
～4000	5個	5本	

※1 通常は正面付け・天井付け共通ブラケットが入っています。
　ご注文時に指定があった場合のみ、天井付けブラケットが入っています。

※2 ドラム式のみ入っています。

■オプション部品

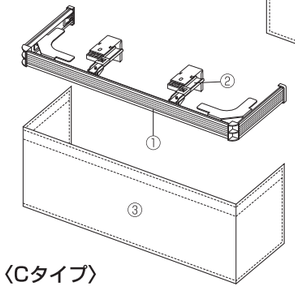
●バランスセット



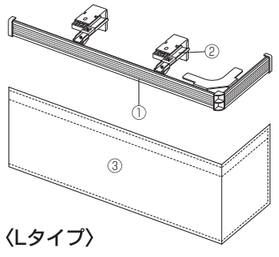
部品名

① バランスレール
② バランス補助金具
③ バランス幕体

〈Iタイプ〉

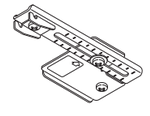


〈Cタイプ〉



〈Lタイプ〉

●付属部品

部品名 ＼ 製品幅（mm）	バランス補助金具 
～1800	2個
～2000	3個
～3000	4個
～4000	5個

■製品重量

1.3kg（コード式プレーンスタイル幅2000mm×高さ2000mmの場合）
2.5kg（ドラム式プレーンスタイル幅2000mm×高さ2000mmの場合）
※幕体の種類により製品重量は異なります。

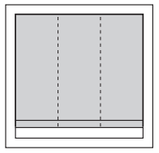
製品の取付け/取外し方法

⚠ 注意

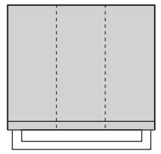
- ⃠ ヘッドレールの溝を持ったり、ヘッドレール内の部品を押し込まないようにしてください。
- ⃠ 付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

〈天井付け〉
窓枠の内側に取付ける方法



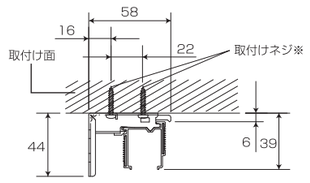
〈正面付け〉
窓枠の外側に取付ける方法

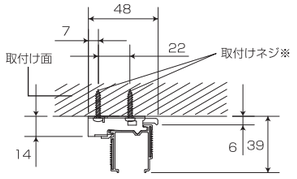


■ 取付け寸法図(mm)

〈コード式〉

〈天井付け〉





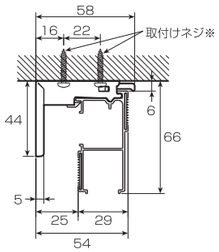
〈正面付け〉

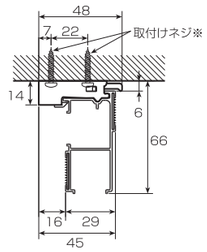
※取付けネジは下地位置の状況に応じて図のどちらかの位置に取付けてください。

※幅が2010mmを超える製品を正面付けする場合は、ブラケットの上のネジ穴で固定してください。

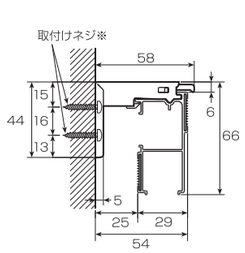
〈ドラム式〉

〈 天井付け 〉





〈 正面付け 〉

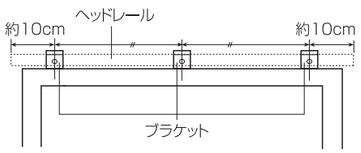


標準仕様の場合

■ ブラケットの取付け位置

●両側のブラケットは、ヘッドレール両端から約10cmの位置に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

※製品幅1210mm～の場合は、ブラケットが3個以上必要となりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。



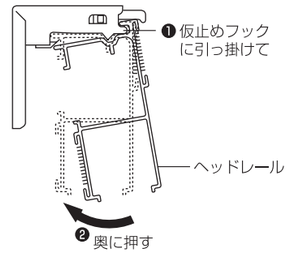
■ ヘッドレール(本体)の取付け/取外し方法

〈取付け方法〉

❶ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。

❷本体を奥に「カチッ」と音がするまで押し込んで固定してください。

※イラストはドラム式です。

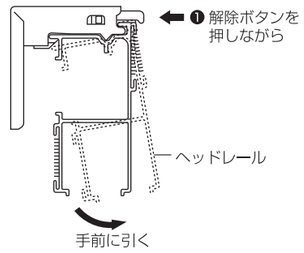


〈取外し方法〉

❶ブラケットの解除ボタンを押しヘッドレールを手前に引いてください。

❷本体を仮止めフックから外してください。

※イラストはドラム式です。



⚠ 注意

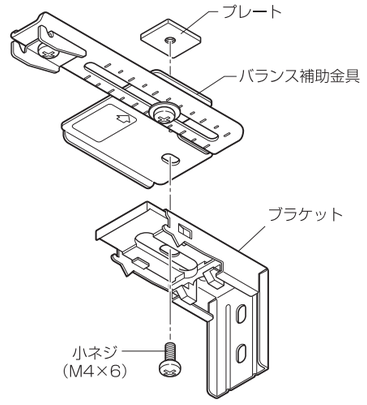
❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されているか確認してください。

バランスセット(オプション)の場合

■ バランスブラケットの組み立て

〈正面付けの場合〉

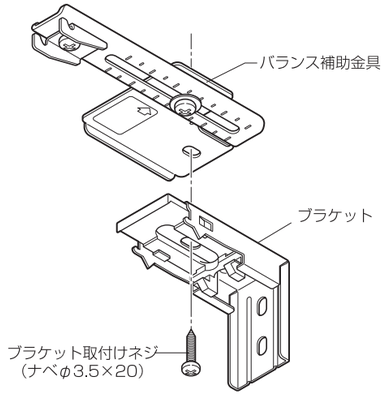
●ブラケットの上面にバランス補助金具をのせて、小ネジ(M4×6)とプレートで固定してください。



〈天井付けの場合〉

●バランス補助金具の組み立ては不要です。

※ブラケットを取付ける際に、バランス補助金具と、ブラケットを取付けネジ(ナベφ3.5×20)で共締めしてください。



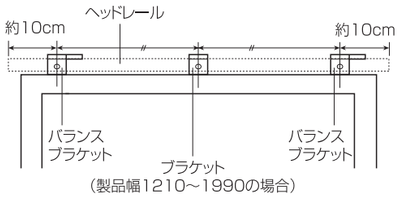
■ ブラケットの取付け位置

●ヘッドレール両端から約10cmぐらいの位置が適当です。バランスブラケットは両側(※)に、ブラケットは等間隔に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

●両側のバランスブラケットは、ヘッドレール両側から約10cmの位置に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。

※製品幅1210mm～の場合はバランスブラケットが3個以上必要になりますので、それぞれ等間隔になるように取付けてください。

※製品幅1210mm～1990mmは、両側にバランスブラケット中央にブラケットを等間隔に取付けネジ(ナベφ3.5×20)で取付けてください。



(製品幅1210～1990の場合)

■ ヘッドレール(本体)の取付け方法

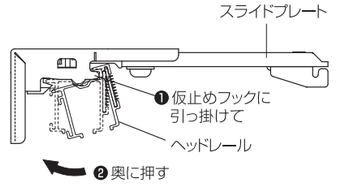
〈バランスブラケットの場合〉

❶ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。

※スライドプレートが一番手前まで引き出された位置にあることを確かめてから、ヘッドレールを取付けるようにしてください。

❷本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。

※イラストはコード式です。

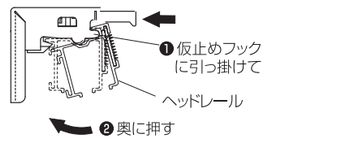


〈ブラケットの場合〉

❶ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。

❷本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。

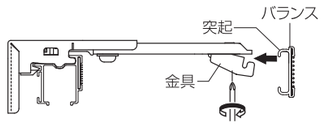
※イラストはコード式です。



■ バランスレールの取付け方法

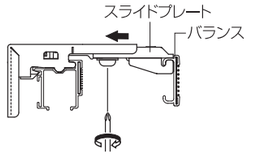
❶スライドプレート先端のネジをゆるめ、バランスレールの一番上の突起を金具に引っ掛け、ネジを締め付けて固定してください。

※イラストはコード式です。



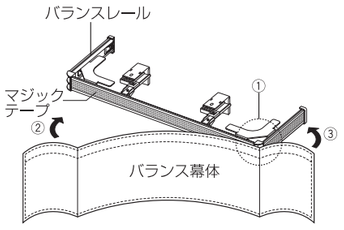
❷スライドプレートを一番奥まで押し込み、ネジを締め付けて固定してください。

※イラストはコード式です。



■ バランス幕体の取付け

❶バランス幕体をバランスレール正面のマジックテープ部に貼り付けてください。Cタイプの場合は、最初にバランスレールの角とバランス幕体の角を合わせ(①)、その後にもう一方の角を合わせて貼り付けてください(②)。最後に両サイドを貼り付けてください(③)。



■ ヘッドレール（本体）の取外し方法

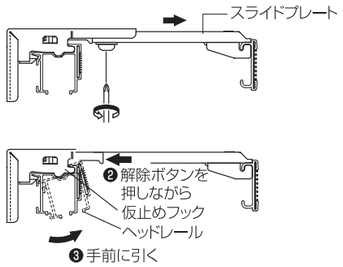
〈バランスブラケットの場合〉

❶ドライバーでネジをゆるめ、スライドプレートを一番手前まで引き出してください。

❷ブラケットの解除ボタンを押し、ヘッドレールを手前に引いてください。

❸本体を仮止めフックから外してください。

※イラストはコード式です。

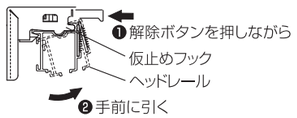


〈ブラケットの場合〉

❶ブラケットの解除ボタンを押し、ヘッドレールを手前に引いてください。

❷本体を仮止めフックから外してください。

※イラストはコード式です。



⚠ 注意

❗ ヘッドレール、バランスレール取付け後、確実にブラケットに固定されているか確認してください。

操作方法

〈コード式〉

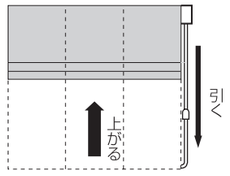
⚠ 注意

❗ 幕体の昇降操作は必ず操作コードで行ってください。

❗ 幕体を降ろすときは必ず操作コードに手を添えて操作してください。
途中で手を離すと幕体が勢いよく降りることがあり危険です。

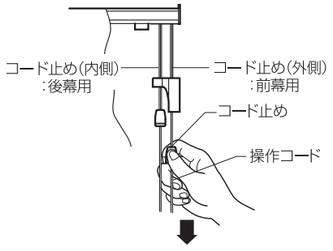
■ 幕体の上げ方

操作コードを引き、止めたい位置でゆるめると止まります。

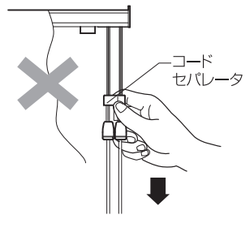


●ストッパーのストップと解除は交互に作動します。

※操作を行う際は、コード止めまたは操作コードを持って真下に引くようにしてください。

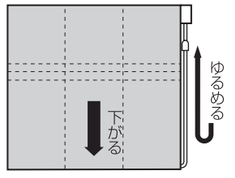


※コードセパレータを持って操作しないでください。正常な操作ができません。



■ 幕体の降ろし方

操作コードを5cmほど引き、次にゆるめると下がります。



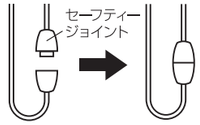
■ セーフティージョイントについて

⚠ 警告

🚫 お子様を操作コードで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

●セーフティージョイントは操作コードがお子様の首や体に巻き付いた場合、危険を回避する為に、操作コードを分離させるための部品です。

●セーフティージョイントに力がかかったり、セーフティージョイントの近くを持って操作すると、セーフティージョイントが外れます。セーフティージョイントが外れた場合は、そのまま使用せずに、再びはめ直してからご使用ください。



〈ドラム式〉

⚠ 注意

❗ 幕体の昇降操作は必ずボールチェーンで行ってください。

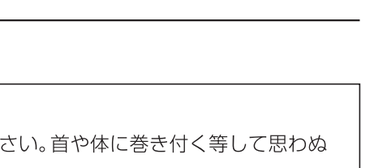
❗ 幕体が下降している間は、ボールチェーンから手を離してください。ボールチェーンを持ったまま幕体を降ろすと、製品から音が発生する場合がありますが故障ではありません。

❗ 前幕がたたみ上げられた状態で後幕を降ろす場合、前幕に引っ掛かって下がらない恐れがあります。一度前幕を少し降ろしてから後幕を操作してください。

前幕・後幕の識別

●前幕の昇降操作はプーリーの手前側のボールチェーンで行います。

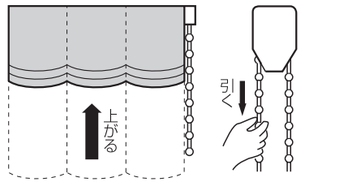
●後幕の昇降操作はプーリーの奥側のボールチェーンで行います。



■ 幕体の上げ方

❶ボールチェーンを下に引いてください。

❷途中で止める場合は、ボールチェーンを引く手をゆるめるとストップがかかり止まります。

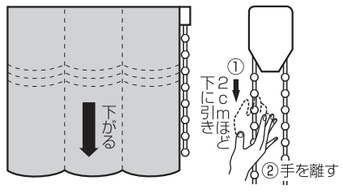


■ 幕体の降ろし方

❶ボールチェーンを2cmほど引き（①）、ボールチェーンから手を離してください（②）。

❷ストップが解除され自動で降下します。

❸途中で止める場合は、再度ボールチェーンを握り、2cm以上引いて確実にストップが掛かっていることを確かめてから、手を離すようにしてください。



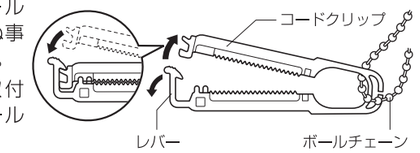
■ コードクリップの取付け/使用方法

⚠ 注意

🚫 お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

●このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

●コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



マーキングについてのおことわり

●ローマンシェードの一部に縫製加工上のマーキングチャコ（紫色）が残っている場合があります。これは数日程度で消えますが、気になる場合は水を付けた布で拭くと早く消えます。

■ マーキングが残っている場合の消し方

❶布を水につけ軽くしぼってください。

❷マーキングの残っている箇所を布で軽くたたくようにして濡らしてください。

※綿等、縮みやすい素材は濡らし過ぎないように注意してください。

❸マーキングは水とともに蒸発します。

梱包材の処理方法

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

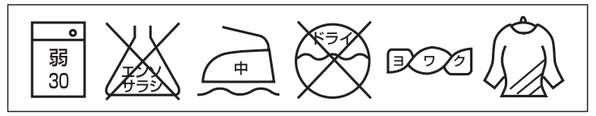
お手入れ方法

⚠ 注意

❗ 必ず幕体を本体から取外してから洗濯してください。

❗ 幕体裏面の取扱い方法を記載した洗濯絵表示ラベルを確認してください。

洗濯絵表示ラベル



■ 幕体の取外し方法

※以下の位置にあらかじめペンで印をつけておくと、後で幕体の取付けがしやすくなります。その際、幕体をペンで汚さないようにご注意ください。

●昇降コード……コードアジャスタ上端部の位置。

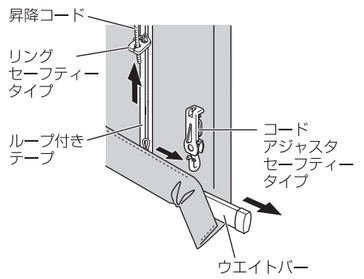
❶幕体を降ろしてください。

❷コードアジャスタから昇降コードをほどいて、コードアジャスタをループ付きテープから取外してください。

※コードアジャスタは無くさないように保管しておいてください。

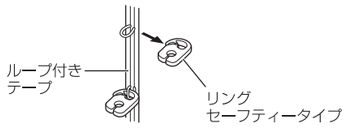
❸ウエイトバーを幕体より取外してください。

❹ヘッドレールから幕体を取外してください。



❺ループ付きテープからリングを取外してください。

※リングは無くさないように保管しておいてください。



■ 幕体の洗濯方法

❶スクリーンはシワにならないように洗濯ネットに入れて単独で、洗濯槽に入れてください。

❷洗濯前に水をたっぷり入れて、しばらく漬け置きしてください。
（10～20分程度）

❸「手洗いコース」等弱水流のコースで、水をたっぷり入れて洗ってください。
（2槽式の場合は「弱」で 3分「洗い」～3分「すすぎ」～30秒「脱水」が目安です。）

❹洗濯後はすぐに干してください。放置しますと、シワの原因になります。
（乾燥機は使用しないでください。）

❺乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤（アイロン仕上げ剤）を利用してあて布をし、中温度、ドライでアイロンをかけてください。アイロンは横（幅）方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

⚠ 注意

- 生地裏面のテープ類や、付属部品にアイロン掛けはしないでください。
- アイロンを掛ける際はスチームを使用しないでください。

■ 幕体の取付け方法

❶ヘッドレールに幕体を取付けてください。

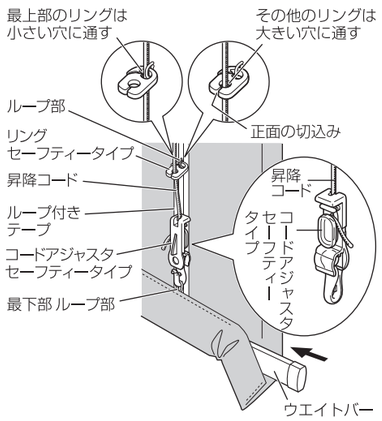
❷リングの小さい方の穴をループ付きテープのループ部に取付けてください。

❸最下部のループ部へは、コードアジャスタを取付けてください。

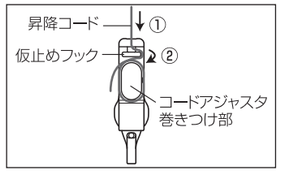
❹ウエイトバーを幕体に差し込んでください。

❺最上部のリングについては、リングの小さい方の穴に昇降コードを通してください。

❻その他のリングについては、リングの大きい方の穴に昇降コードを通してください。幕体上部から順に通します。万が一通し忘れた場合には、リング正面の切込みから昇降コードを入れることもできます。



❼コードアジャスタの上部から昇降コードを通し（①）、固定位置をコードアジャスタ上部に合わせてください。コードは、仮止めフックに引っ掛けて反対側の方向に振ると（②）仮止めができます。余った昇降コードをコードアジャスタに巻きつけてください。



※昇降コードの固定位置はもともとコードを巻きつけた所（あるいはペンで印をつけた所）を目安にしてください。

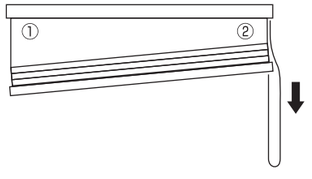
幕体の左右高さの調整方法

❶幕体取付け後、幕体を上げてみて、左右の高さが合っているかどうか確認してください。

❷合っていない場合は幕体を降ろした状態で、各昇降コードの張り具合が、同じになるよう次の手順で調整を行ってください。

① 下がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを短めに巻き直してください。

② 上がっている側のコードアジャスタに巻いている昇降コードを、長めに巻き直してください。

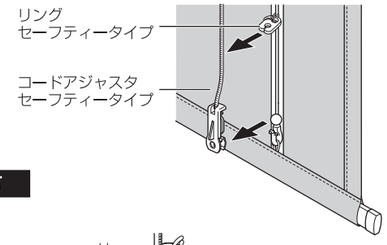


セーフティー仕様について

※セーフティー仕様（安全対策品）を使用しても、事故が完全に回避できるわけではありません。危険性を十分に認識したうえでご使用をお願い致します。

荷重による昇降コードの分離

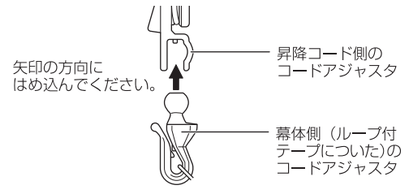
●昇降コードに一定の荷重がかかると幕体から昇降コードが外れます。



昇降コードが幕体から外れた際の戻し方

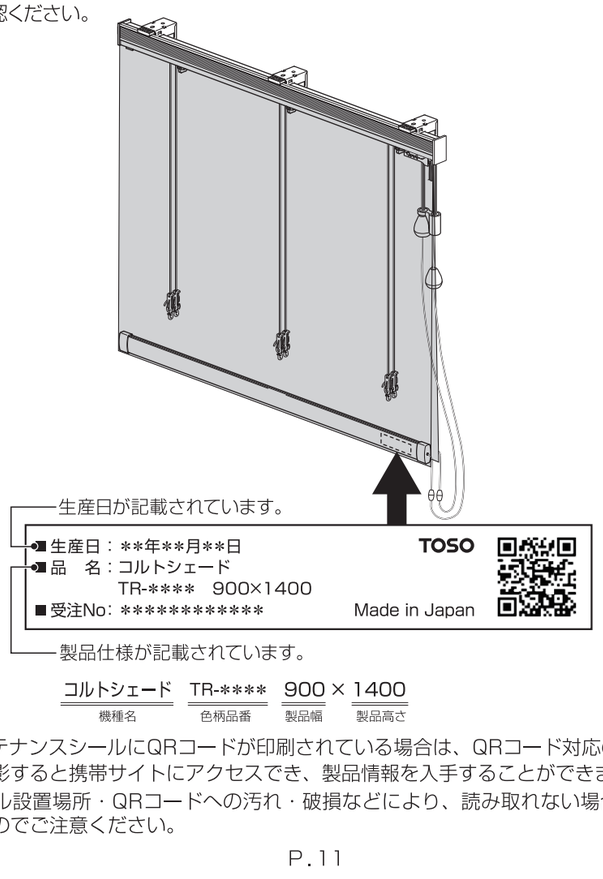
❶リング正面の切込みから昇降コードを入れてください。

❷分離したコードアジャスタを元に戻してください。



メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、操作側ウエイトバーに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



●メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間:お買い上げ日より3年間

アフターサポート規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベル・タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます。但し、スクリーン、スラット部は対象外です。また、弊社が指定する消耗部品（コード類）の無料修理サービスはお買い上げから１年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、メンテナンスシールをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、弊社お客様相談室へお問い合わせください。

2. 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。
   （イ）本書の提示が無い場合。
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。
   （ハ）使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障、損傷。
   （ニ）火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。
   （ホ）特殊環境（強度の湿気、塩害、薬品のガス、公害）による故障及び損傷。
   （ヘ）お買い上げ後の取付け場所の移動による故障及び損傷。
   （ト）当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

トーソー株式会社 本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

トーソー株式会社
◎お客様相談室 **tel. 03-3552-1002**
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9　ホームページアドレス http://www.toso.co.jp